

# 卒後2年目「院内体験研修」

～他の部署の看護実践を学ぼう～

平成30年8月～平成31年2月の期間で、「院内体験」を行いました。研修者が希望した部署に行き、他部署の看護実践を学び、他部署との連携、看護の継続について理解することを目的としています。1か月後の自部署での看護実践報告では、院内体験で学んだ看護技術の実践、検査・手術の患者さんへのオリエンテーションや術後の観察・ケア、多職種との情報共有、連携などに活かしていました。

## 手術部



・手術室入室から退室までの流れや手術中の褥瘡予防対策、安全管理の実際を学びました。

## ICU



・バイタルサインや検査値などをアセスメントし、異常の早期発見、予防に努めていました。チームメンバーと報告連絡相談を密に行うことの重要性を再認識しました。

## 救命救急センター



・患者さんの生命に直結する状況も多く、多職種と連携しながら、迅速に対応することが求められると実感しました。部署でも事前の準備やアセスメントを意識して行動していきたいです。

## 点滴センター



・外来で継続して治療を行っていく方の辛さや副作用を理解し、他部門と連携を図りながら治療がスムーズに行えるように調整する必要性を学びました。

## 8階西



・術後の患者さんの転倒の危険性を考えた安全対策や離床の際の観察点や注意点についても理解を深めることができました。  
・患者さんの背景を理解し、患者さんのペースに合わせた関わりの重要性を学びました。

## 10階西

